水軒の浜を「史跡石積堤防」、「白砂青松」、「健康推進」をテーマにした歴史公園に!

水軒公園だより

(第3号2016年10月)

1. 和歌山市は水軒公園を含む地域の基盤整備計画書作りに着手しました。「和歌山下津港(本港地区)における観光振興および地域活性化のための基盤整備検討調査」の事業予算で、「クルーズ船寄港」、「サイクリングロード」、「水軒公園」、「道の駅」の4項目について、㈱日本海コンサルタント(金沢市)に計画作りを発注しました。計画書作成にあたって各項目、WG会議が3回ぐらい開催される予定です。第1回水軒公園 WG会議は10月5日於水軒自治会館で開催されます。

4 項目の内、「水軒公園」については、「都市公園整備効果の検討」、「水軒公園整備に向けての基本構想計画」、「水軒公園においてPPP*導入の検討」の3点を検討します。検討会参加メンバーは、和歌山市:公園緑地課、文化振興課、(都市再生課、河川港湾課)、和歌山県:港湾空港振興課、海草振興局建設課、文化遺産課、民間:雑賀地区水軒自治会、水軒の浜に松を植える会です。

「水軒公園」の基本構想計画:「公園の機能、性格、構想の理念、テーマを明らかにするとともに、公園のイメージおよびそれを規定する主要な施設について検討し、公園整備の基本的な方向を決定する。また、立地条件等を分析評価し、計画の基本方針及び導入施設の内容・概略規模を設定するとともに、景観・環境保全・管理運営等の概略の検討に基づいて、土地利用(空間構成)および動線を定める等、公園等の基本的な内容を検討する。」

計画内容の検討および設定(以下、文末の「検討と設定」を省略):①基本方針、② ゾーニング、③導入施設、④需要圏域・利用者層・利用者数、⑤アクセスや動線、 ⑥環境の保全と創出に関する、⑦空間構成、⑧整備水準、⑨維持管理方法、⑩地元 住民および地域の関係団体とのヒアリング調査を行い、計画内容の検討。

以上和歌山市が作成した資料より抜粋。

* PPP: 公民が連携して公共サービスの提供を行うスキームを PPP(パブリック・プライベート・パートナーシップ:公民連携)と呼ぶ。PPP の中には、PFI(公共施工等の設計、建設、維持管理及び運営に、民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うことで、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図るという考え方)、指定管理者制度、市場化テスト、公設民営(DBO)方式、さらに包括的民間委託、自治体業務のアウトソーシング等も含まれる。

- 2. 8月6日に平成28年度の整地と植樹の計画を水軒自治会に説明し、御意見を伺い、 計画内容を見直し、12月以降、雑木伐採と大型重機による整地を予定しています。 来年2月に西浜中学校1年生他で250本の松植樹を予定しています。
- 3. 会では**毎週水・土の9時~11時に定例作業**を、毎月**第4土曜日の9時~11時にクリーン大作戦**を行っています。第7回は10月22日。気軽にいっしょに汗を流しませんか。第6回9月24日は紀陽銀行松ヶ丘支店の皆さんが清掃活動に参加。
- 4. **会の活動**は会員の**会費、**一般の**寄付金、和歌山県の森づくり基金助成金**で運営しています。皆様のさらなるご支援をお願いします。 作成: 奥津 090-9620-7040

回覧						